

会議・打合せ記録

会議録	平成24年度 第2回豊田市公共交通会議
次第	<p>1 開 会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議 事</p> <p>【協議案件】</p> <p>(1) 基幹バス（豊田東環状線）のダイヤ改編について ◆豊田東環状線</p> <p>(2) 基幹バス（上郷・若林線）のダイヤ改編について ◆上郷・若林線</p> <p>(3) 「足助病院」バス停の移設について ◆旭・足助線 ◆稲武・足助線 ◆さなげ・足助線</p> <p>(4) 地域バスのダイヤ改編、バス停設置について ◆稲武地域バス</p> <p>(5) 地域バスの路線延伸、運行本数変更について ◆藤岡地域バス（川口・飯野線）</p> <p>(6) 地域バスの料金改定、バス停改廃、運行日改編について ◆小原地域バス</p> <p>(7) 地域バスのバス停追加、運行車両の適用除外について ◆松平ともえ号</p> <p>【報告案件】</p> <p>(1) 基幹バスの運行経路の変更、路線廃止について ◆小原・豊田線 ◆藤岡・豊田線（西中山経由）</p> <p>(2) 平成24年度のバス利用状況について（4月～11月）</p> <p>(3) スマイル085キャンペーンの結果報告</p> <p>(4) 臨時便対応結果報告（おいでんまつり、奥矢作温泉郷花火大会）</p> <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none">・平成24年度ICT街づくり推進事業の実施について・地域公共交通シンポジウムの開催について・次回、会議の開催予定について <p>5 閉 会</p>
日 時	平成24年12月27日（木） 13:30～15:00
場 所	豊田市役所 南庁舎5階 南51会議室

<p>出席者 (敬称略)</p>	<p>【委員】 野田 宏治 (豊田工業高等専門学校) 荻野 弘 (豊田工業高等専門学校) 長嶋 鋭治 (社会福祉法人豊田社会福祉協議会) 佐藤 勇恵 (豊田市区長会) 関川 正彦 (豊田市PTA連絡協議会) 土居 友二 (豊田商工会議所) 加藤 直樹 (名鉄バス株式会社) 境 政義 (豊栄交通株式会社) 湯谷 孝夫 (愛知県タクシー協会) 長崎三千男 (愛知県バス協会) (代理：富山) 小林 宏 (交通運輸産業労働組合協議会) (代理：田村) 安達 雄彦 (愛知環状鉄道株式会社) 稲垣 光正 (国土交通省中部地方整備局) (代理：青山) 西尾 和晴 (国土交通省中部運輸局愛知運輸支局) (代理：桑原) 伊勢村政明 (愛知県警察 豊田警察署) (代理：山内) 大西 優 (愛知県警察 足助警察署) 柴山 卓也 (愛知県地域振興部交通対策課) (代理：森島) 塚本 泰史 (愛知県豊田加茂建設事務所) 太田 圭吾 (愛知県豊田加茂建設事務所 足助支所)</p> <p>【事務局】 豊田市 都市整備部交通政策課</p>
<p>資料</p>	<p>1. 次第・配席図 2. 資料1～11：豊田市公共交通会議 平成24年度第2回会議資料</p>

3 議 事

【協議案件】

(1) 基幹バス（豊田東環状線）のダイヤ改編について

- 事務局 資料1に基づき説明
- 委 員 年間39万人もの利用は多いと思う。市街地の飲食店と連携して利用促進を図ることができないか。
- 事務局 商工会議所や商店街等と連携して何か検討していきたい。
利用促進については、昨年度（平成23年度）中に沿線上の140程度の会社や店舗へ個別訪問し、時刻表や路線図の配布を行った。

(2) 基幹バス（上郷・若林線）のダイヤ改編について

- 事務局 資料2に基づき説明

(3) 「足助病院」バス停の移設について

- 事務局 資料3に基づき説明
- 委 員 現在（臨時）の場所が良いという意見は無いか。
- 事務局 ありません。

(4) 地域バスのダイヤ改編、バス停設置について

- 事務局 資料4に基づき説明（稲武支所）
- 委 員 運行本数の増加で便利になるのは小中学生がメインか。
- 事務局 小中学生はもちろん、地域住民からも日没前に自宅へ帰りたいという要望や意見が多かったため今回の増便となった。
- 委 員 どの様に意見を集約したのか
- 事務局 各地域で運営協議会や利用促進会議を開いて意見の集約を行っている。

(5) 地域バスの路線延伸、運行本数変更について

- 事務局 資料5に基づき説明（藤岡支所）

(6) 地域バスの料金改定、バス停改廃、運行日改編について

- 事務局 資料6に基づき説明（小原支所）
- 委 員 週4日運行で100円だった料金が、1日増え5日間となっただけで料金が倍の200円となるが、地元は納得しているか。
- 事務局 診療所などが月曜日に開いており、週明けすぐに動きたいという意見が多かったため、月曜日も運行することとなった。また、収支率の改善という意味合いもある。
地元には十分納得してもらっている。

(7) 地域バスのバス停追加、運行車両の適用除外について

- 事務局 資料7に基づき説明（松平支所）
- 委 員 障がい者団体への告知は行っているか。
- 事務局 障がい者団体の地元代表者には説明を行い了解を得ている。
- 委 員 この車両が走ることによる道路管理者との調整は済んでいるか。
- 事務局 車両の規格は現在の車両と同一なので走行には支障はない。
道路管理者とも調整は完了している。

【報告案件】

(1) 基幹バスの運行経路の変更、路線廃止について

- 事務局 資料8に基づき説明

(2) 平成24年度のバス利用状況について（4月～11月）

- 事務局 資料9に基づき説明

(3) スマイル085キャンペーンの結果報告

- 事務局 資料10に基づき説明
- 委員 今後も、継続性を持って公共交通と観光が連携できるような施策を検討して欲しい。
- 事務局 引き続き検討していきたい。

(4) 臨時便対応結果報告（おいでんまつり、奥矢作温泉郷花火大会）

- 事務局 資料11に基づき説明

4 その他

・平成24年度ICT街づくり推進事業の実施について

- 事務局 資料に基づき説明

・地域公共交通シンポジウムの開催について

- 事務局 資料に基づき説明

・次回、会議の開催予定について

- 事務局 次回の会議は、平成25年2月ごろの開催を予定している。